

## 臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院外科学講座では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：VRを活用したストーマケア教育システムに対するオストメイトに対する受容性評価 ～日本オストミー協会全国大会におけるアンケート調査～

### 1. 研究の概要

宮崎大学医学部外科学講座、附属病院看護部ではバーチャルリアリティ（VR）技術を活用した、人工肛門保有者（オストメイト）やその介助者のための人工肛門（ストーマ）ケア体験を共有するシステムの開発を進めています。

オストメイトは、ストーマセルフケアの手技習得や社会復帰に対する心理的葛藤など、様々な個人的かつ社会的な問題を抱えているとされています。ストーマセルフケア指導はストーマ造設術後の入院期間中から開始され、手技の早期習得は社会復帰への自信を築く上で重要ですが、診療報酬の改訂により平均在院日数の短縮が余儀なくされ、セルフケアを習得するための入院期間は限られているのが現状です。その結果、オストメイトは不安な気持ちを抱えて自宅での実践へ移行することとなり、われわれ医療者には技術的・心理的な支援の向上が求められています。宮崎大学医学部外科学講座では、若手医師・医学生を対象にVR教育の導入に取り組み、VRによりもたらされる没入感を備えた擬似体験学習の有用性を実感してきました。そのVR技術をオストメイトに役立つ「擬似体験共有ツール」として活用する試みを行っています。

開発チームでは、オストメイトを被写体としたストーマ管理教育VR映像（オストメイト主観セルフケア映像、看護師主観ケア指導映像、オストメイト主観入浴体験映像）を制作しました。この映像を第36回日本オストミー協会全国大会に参加した、オストメイトおよび健常者にモニターしてもらい、VR映像の活用を受け入れ得るか、また、実際に視聴した際に身体的及び技術的な問題が発生するかを検証するため、本研究を計画しました。

#### 【研究責任者】

宮崎大学医学部外科学講座肝胆膵外科学分野 七島 篤志

### 2. 目的

「オストメイトを被写体としたストーマ体験VR映像」をオストメイト・健常者にモニタリングを依頼し、そのアンケート結果から本システムがどのように受け入れられ得るかを評価するを目的としています。

### 3. 研究実施予定期間

この研究は、以下の期間において実施されます。

研究機関の長による実施許可日から2024年12月31日まで行われます。

### 4. 対象者

第36回日本オストミー協会全国大会（2024年6月8-9日、於・静岡）に参加し、当開発チームが制作したストーマ管理教育VR映像を視聴した、オストメイトまたは健常者の方。

サンプリング期間 2024年6月8 - 9日

## 5. 方法

### （1）この研究で行うこと

2024年6月8-9日に静岡市で開催された第36回日本オストミー協会全国大会にて当開発チームが制作した試作版VR映像の体験会を実施した。オストメイト主観セルフケア映像、看護師主観ケア指導映像映像、オストメイト主観入浴体験映像、を視聴した方に、アンケート（無記名）に回答を依頼した。

### （2）検査および観察項目

アンケート調査から得られた下記の情報を評価する。

基本情報：職種、VR映像の視聴歴

オストメイト主観VR映像視聴後

介助者主観VR映像視聴後

オストメイト主観入浴体験映像後

VR視聴による身体的（乗り物酔い、めまいなど）・技術的問題発生

## 6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

## 7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

## 8. 個人情報の保護

研究にあたっては、無記名アンケートのため、個人を特定することはできませんが、研究に関する情報は、厳重に管理いたします。

## 9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

## 10. 研究資金および利益相反について

本研究は、分担研究者が採択されている日本学術振興会 科学研究費補助金（濱田剛臣、令和6-8年度・若手研究「バーチャルリアリティを活用したオストメイトの体験共有によるストーマセルフケア習得支援システム」）で実施します。この研究における申告すべき利益相反はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業及び団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

## 11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

## 12. 参加拒否したい場合の連絡先

無記名アンケートであり、個人を特定することができないため、途中辞退することができません。

## 13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

甲斐 健吾 宮崎大学医学部外科学講座 消化管内分泌小児外科学分野・助教

住 所：宮崎市清武町木原5200番地  
電 話：0985-85-2808（教授室）  
0985-85-9284（医局）